



愛知長久手ロータリークラブ 2016-2017



WEEKLY

例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 日野典子 幹事 大島昭夫 会報 小谷恒夫

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



人類に奉仕するロータリー



本日 第 666 回例会 2017 年 2 月 28 日(火曜日)第 658 号

<本日のプログラム> Today's Program

演題 : クラブフォーラム

◇ 点 鐘

◇ ロータリーソング 「我らの生業」

進行 : 会長・幹事

前回 第 665 回例会 2017 年 2 月 21 日(火曜日)記録

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

<出席報告>

員総数 20 名

出席者 10 名

出席率 50.00 % 前々回補正出席率 90.00 %



カレーセット

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ
会長 日野 典子

先日 2 月 2 日から地区の国際奉仕と社会奉仕の共同プロジェクトでラオスの水事業に参加してきました。そのお話しをさせていただきます。

首都はビエンチャン。人口 600 万人、オーラ語を話します。

正式名ラオス人民共和国、ASEAN 加盟国、通貨はキープです。フランスの植民地でしたのでフランスの匂いも残った街でした。古い建物がヨーロッパの雰囲気を出して私は意外に好きな国の 1 つです。

1997 年にルアン パバンの町が 2001 年にはチャンパサック県の文化的景観にあるワットプーと関連古代遺産群がそれぞれ世界遺産に公式登録されたり政府が 1999 年から 2000 年にかけてラオス観光年として観光産業の育成に努力した結果観光産業が急速に発達しました。

ラオスには東南アジアのバッテリーと呼ばれるナムグムダムがあります。ここは日本の力で日本人が先頭になり作られた素晴らしいダムでした。タイなどにも水力発電を売り外貨を得ています。

このような対外援助などが外貨源になっています。

しかし近年日本が行ってきたインフラ整備にも中国が進出して来て 1 番美味しい所を持って行かれています。

10 年前に比べたら中国の看板などが沢山ありました。このように中国がラオスに進出する理由は、メコン川地域に豊富に眠るボーキサイトやカリウムといった資源を獲得する為だといわれています。

そんな発展途上国のラオスに水道システムを作る為と学校に物資を届ける為に行って来ました。

首都ビエンチャンから 2 時間くらいバスで奥地に入り込んだポンポン群にある学校と村に行って来ました。写真にある水道タンクを立てました。地下から水を汲み上げタンクに貯水してこのタンクから 120 の家庭に水道を引きメーターも付けて使った量でお金を発生させます。そのお金でタンクのメンテナンスをしていくというプロジェクトです。

小学校のトイレも水洗になっていました。子供達にはとても好評でした。

このプロジェクトに力を貸してくれた前駐日大使のケントン ヌアンタミン氏とのゴルフと食事会も大々的に執り行われました。

この旅を通じて 2760 地区の奉仕活動の素晴らしさを感じる事ができて本当に行って良かったと思いました。

<委員会報告>

◆祝福 お誕生日おめでとうございます



山田 文明さん 2月13日

■ニコボックス委員会■

- ・山田さんお誕生日おめでとうございます。小谷さん卓話ありがとうございました。 日野 典子
- ・カゼを引きました。身体に気をつけましょう。 大島 昭夫
- ・小谷さん卓話楽しみです。 伊藤 広治
- ・2月13日70歳の誕生日を迎える事ができ考え深い気持ちです。今後共皆様にご迷惑をかけるまいようロータリー活動をさせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。 山田 文明
- ・又、又寒くなつてしまひ体調がついていきません。本日は小谷さんの卓話楽しみです。本日もよろしくお願ひします。 中川 清子
- ・本日もよろしくお願ひします。 田中 信子
- ・本日もよろしくお願ひします。 林 正俊
- ・本日も宜しくお願ひいたします。 奥野 悦弥
- ・本日もどうぞ宜しくお願ひします。 伊藤 真
- ・本日もよろしくお願ひ致します。 小谷 恒夫

“^{えいがかん}映画館 ^{ふうふうりびき}夫婦割り引きエンジョイも ^{ねごと}寝言でナタリー ^{ああ}嗚呼君の名は”

<幹事報告>

- ① 先週 2/14(火)国際ホテルにて当クラブホストによる会長幹事会は無事終えることが出来ました。議題事項の財団 100 周年による協力金・RIJYEC については当クラブ承認でご報告いたしました。
- ② 3/19(日)職場例会(ラグーナテンボス)参加者の方の登録料は 1 人 15,000 円に決定いたしました。金額の不足分につきましては、パスト会長の方に追加金をお願いしております。
- ③ 下期会費についてまだお支払いをさせていない方は大早急にお支払いをお願いいたします。
- ④ 本日ロータリー補助金セミナー(名古屋東急ホテル)が開催されております。当クラブより白石 R 財団委員長と青山会長エレクトが出席しております。内容は次年度補助金申請を行うためのセミナーとなります。

<卓 話>

「ドキュメンタリーの考察」

小谷 恒夫

歴代アカデミー賞 ドキュメンタリー映画賞

歴代アカデミー賞の「ドキュメンタリー賞」の受賞作品

アカデミー賞の長編ドキュメンタリー映画賞の歴代受賞作品です。過去の受賞者の一覧表。

2010年代の長編ドキュメンタリー映画賞

2010～2017年の長編ドキュメンタリー賞の受賞作・受賞者

年	受賞作品	受賞者
2017	2月26日(日本時間2月27日)発	2月26日(日本時間2月27日)発表
2016	AMY エイミー	アシフ・カパディア
2015	シチズンフォー	ローラ・ポイトラス
2014	バックコーラスの歌姫たち	

ドキュメンタリー 記録映像、記録映画とも言われ、テレビ番組として放送する場合もある。文学におけるノンフィクションに相当し、「取材対象に演出を加えることなくありのままに記録された素材映像を編集してまとめた映像作品」と定義される

ドキュメンタリーと報道の違い[編集]

社会問題を取り上げるとい点においてはドキュメンタリーも報道も同じだが、**森達也**は、ドキュメンタリーは制作者の主観や世界観を表出することが最優先順位にあるのに対して報道は可能な限り客観性や中立性を常に意識に置かなければならないという違いがあると述べている

ドキュメンタリーの制作技法がステレオタイプ化し、手持ちカメラなどドキュメンタリーに特有の技法を逆手に取って臨場感・本物感のあるフィクション（ドラマ）が制作されるようなケースが **1970年代**以降現れ、こうした手法はすでにハリウッドなどでも一般化している。さらに日本においては **1980年代**頃から伝統的な取材・構成形式の他に、ドラマとともに構成された「ドキュメンタリードラマ」(**Docudrama**)（アメリカでは1970年代に確立された形式である）、クイズやスタジオでのトークショーなどを織り交ぜた「ドキュメントバラエティー」などが登場し、それぞれ一般化している

リアリティー番組や実話再現番組、警官密着番組（日本の**警察 24時**、アメリカでは**全米警察 24時 コップス**）などの隆盛により、人々が台本のあるドラマよりも真実やドキュメンタリーらしく見えるものを好みつつある傾向が明らかになってきた。また、**2001年のアメリカ同時多発テロ事件**の影響でドラマは打撃を受け、一方で監督本人や素人が社会問題などに突撃するリアリティー番組に似たスタイルのドキュメンタリー映画が良い興行成績を出すようになった。『**華氏 911**』や『**スーパーサイズ・ミー**』などはその例である

メディアが「やらせ」問題を追及された場合、「過度の**演出**であった」と弁明することが多い。そうしたことから逆に、行き過ぎた演出が視聴者から**やらせ**と捉えられることもある。また、昨今では「行き過ぎた演出」は「やらせ」と同義的に捉えられる

マイケル・フランシス・ムーア Michael Francis Moore	
	
本名	Michael Francis Moore
生年月日	1954年4月23日 (62歳)
出生地	 アメリカ合衆国ミシガン州フリント
国籍	 アメリカ合衆国
民族	アイルランド系 アメリカ人
職業	ジャーナリスト ドキュメンタリー映画監督 テレビプロデューサー テレビディレクター 政治活動家
主な作品	
『ボウリング・フォー・コロンバイン』 『華氏 911』 『シッコ』	

1989年、生まれ故郷の自動車工場が閉鎖され失業者が増大したことを題材にしたドキュメンタリー映画『ロジャー&ミー』で監督としてデビューする。アポイントメントなしでゼネラルモーターズの企業経営者、ロジャー・B・スミス会長に突撃取材する手法が話題を呼んだ

1997年に監督したドキュメンタリー映画『ザ・ビッグ・ワン』では『ロジャー&ミー』と同様の取材方法で、アメリカ国内の工場を閉鎖して失業者を増やしながら生産工場を国外に移して利益をあげるグローバル企業の経営者たちに直撃取材を敢行している

- 『ボウリング・フォー・コロンバイン』 - *Bowling for Columbine* (2002年)
高校生2人が彼ら自身の在籍する学校で10数名を殺傷したコロンバイン高校銃乱射事件に題材をとり、銃社会アメリカとそれを生み出す恐怖の再生産について、ジャーナリスティックに考察したドキュメンタリー映画。この作品が世界的な大ヒットとなったことから、ドキュメンタリー映画家としての評価を確立した。同作はカンヌ国際映画祭 55周年特別賞や、**2003年度アカデミー長編ドキュメンタリー映画賞**を受賞した
- 『華氏911』 - *Fahrenheit 9/11* (2004年)
2004年アメリカ合衆国大統領選挙において、ブッシュの大統領の再選を阻止する目的で公開された。カンヌ国際映画祭での最高賞パルム・ドールを受賞し各国でヒットとなるものの、当初の目的は果たせなかった。題名はイギリスのSF映画『華氏451度』から引用している（詳しくは映画華氏911を参照）。
- 『シッコ』 - *Sicko* (2007年)
3年の時を経て、今度は米国の「医療問題」をテーマにした映画を制作。米国内医療業界の大手各社は、突撃取材に厳戒体制であった。2007年カンヌ国際映画祭の特別招待作品
- 『キャピタリズム～マネーは踊る～』 - *Capitalism: A Love Story* (2009年)
世界金融恐慌を取り上げる。映画の共同配給元オーバーチュア・フィルムズ (Overture Films) とパラマウント・ヴァンテージ (Paramount Vantage) によると、2008年に決まった巨額の企業救済策でハイライトを迎えた「企業と政治のペテンをコミカルな視点でとらえた作品」。映画のPRとして来日し、東京証券取引所での会見では、「君は実のお母さんから10億円もらったことある？」など鳩山由紀夫総理献金問題など日本の時事ネタを披露した
- 『マイケル・ムーアの世界侵略のススメ』 - *Where To Invade Next* (2015年)
- 『マイケル・ムーア・イン・トランプランド』 - *Michael Moore in TrumpLand* (2016年)
日本のドキュメンタリー映画『ゆきゆきて、神軍』(原一男監督)のことを、ムーアは「生涯観た映画の中でも最高のドキュメンタリーだ。」と評価している

現在、原一男は 大阪芸術大学映像学科教授、シユール大学アドバイザー。

なお、1992年に NHKスペシャルにて放送されたドキュメンタリー番組「奥ヒマラヤ禁断の王国・ムスタン」で、やらせ問題が発覚して社会的な話題となった。その際、「ドキュメンタリーには『やらせ』が付きものであり、『やらせ』を乗り越えることにより、真実が見えてくる」という信念を持つ原は、その考え方の元祖であり「師匠格」の田原総一郎に、1993年に、ドキュメンタリー作品と「やらせ」の関連について、インタビューを行った。

日本の映画では『ゴジラ』が好きだと答えたムーアは最後に学生に向けてこんなメッセージを送った、「君たちには、ハリウッドやテレビ番組の真似ばかりせず、自分しか出来ない映画をどんどん作って日本の映画を守ってほしいし、守らなければならないよ」

広島では平和記念資料館を訪れ、約4時間かけて館内を丹念に見学し、館内の映画2本も1時間半かけて全部見たという。なお、ムーアの父フランクは海兵隊員として沖縄戦に参加している



3月7日(火)	3月19日(日)	3月21日(火)	3月28日(火)
卓話	卓話	同週祝日振替休会	規定休日
(トヨタ博物館)	(ラグーナテンボス)		

